



安全データシート

Power Clean

SDS改訂日:

2024/9/1

1. 化学品及び会社情報

1.1. 製品名称

製品の名称

パワークリーン (Power Clean)

1.2. 会社情報

会社名 (輸入販売)

三洋ライフマテリアル株式会社

住所

〒101-0052

東京都千代田区神田小川町2-2 センタークレストビル8階

電話番号

03-3518-2151/fax 03-3518-2152

製造元

ComStar International Inc.

住所

20-47 128th St. College Point, NY 11356 USA

電話番号

1-718-445-7900, 800-328-0142/fax 718-353-5998

1.3. 推奨用途及び使用上の制限

液体洗浄剤

2. 危険有害性の要約

2.1. 化学物質または混合液の分類

H315皮膚腐食性/刺激性

皮膚刺激 区分2

2.2. GHSラベル要素

セクション11および12に列挙された毒性データを使用して、生成物は、以下のように標識されます。



警告

[予防]:

P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

P271 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。

[反応]:

P312 気分が悪い時は医師に連絡すること。

P340 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

[保管方法]:



安全データシート

Power Clean

SDS改訂日:

2024/9/1

容器を密閉して風通しの良い場所で保管すること。

[廃棄]:

内容物や容器は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分: 混合物

成分/化学物質の指定	重量%	GHS分類	注意
ジプロピレングリコールモノメチルエーテル CAS番号:34590-94-8 化審法番号:2-426、7-97	>15.0	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 区分2B	[1][2]
界面活性剤 CAS番号68648-81-7 化審法番号: 3-1907、2-131	<15.0	区分外	[1]
消泡剤 CAS番号:160875-66-1 化審法番号:7-97	<1.0	区分外	[1]
グルコン酸ナトリウム CAS番号:527-07-1 化審法番号:2-1410	>10.0	区分外	[1]
水およびその他の化合物 CAS番号:497-19-8 / 144-55-8 化審法番号:1-164 / 1-164		区分外	[1]

§ 1910.1200の paragraph (i)に従って、組成物の特定の化学的同一性および/または正確なパーセンテージ(濃度)は、企業秘密として非公開とされています。

[1] 健康または環境有害性に分類される物質。

[2] 職場ばく露限界のある物質。

4. 応急措置

4.1. 応急措置

一般的な措置

応急措置をする人は、自身も守る必要があります。
事故や異常を感じた場合は、直ちに医師の診断を受けること。
安全データシートを医師に見せてください。

意識がない場合、決して口からものを与えないこと。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、患者の体を温めて、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

呼吸が不規則または停止している場合は、人工呼吸を行うこと。

意識がない場合は、回復体位にして、直ちに医師の診断を受けること。経口摂取を避けること。

眼に入った場合

きれいな水で少なくとも15分間は注意深く洗うこと。医師の診断、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合

汚染された衣類を直ちにすべて脱ぐこと。皮膚を石鹸と水で十分に洗うか、または適した洗剤を使用して良く洗うこと。

飲み込んだ場合

飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けること。安静に保ち、無理に吐かせないこと。

4.2.最も重要な症状および効果(急性および遅発性)

概要

セクション2を参照のこと。

吸入

吸入すると有害。



安全データシート

Power Clean

SDS改訂日:

2024/9/1

5. 火災時の措置

5.1. 消火剤

水噴霧、CO₂、粉末消火剤、泡消火剤

5.2. 物質または混合物から生じる特別な危険有害性

危険な分解: 危険な分解に関するデータなし

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

5.3. 消火を行う者への勧告

適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。

6. 漏出時の措置

6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

作業の際は、適切な保護具を着用すること。(セクション8.参照)

6.2. 環境に対する注意事項

流出した製品が河川等へ排出され、環境へ影響を起ささないよう措置を講じること。

適切な衛生具を使用。飲食や喫煙、トイレを使用する前には、手を洗うこと。汚染された衣類は直ちに脱いで、良く洗うこと。

6.3. 回収、中和等の処置

不活性材料(例えば、乾燥砂又は土等)で流出物を吸収して、化学品廃棄容器に入れる。

大規模流出した場合は、水噴霧で洗い流すこと。排水管、下水道、または河川への流出を防ぐこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全な取扱いのための予防措置

皮膚、眼等との接触を避ける。適切な保護手袋、衣類及び目、顔面用の保護具を着用する。取扱後は、よく手を洗う。吸入又は飲み込んではいならない。

酸化剤、アルカリおよび酸との接触を避ける。高温多湿、直射日光、火元を避けて保管すること。

詳細については「2. 危険有害性の要約」を参照のこと。

7.2. 混触危険性等、安全な保管条件

容器の取扱いには十分注意し、破損や流出を防ぐこと。

不適合材料:酸化剤、アルカリ金属

詳細についてはセクション2.「予防」を参照。



安全データシート

Power Clean

SDS改訂日:

2024/9/1

8. ばく露防止及び保護措置

8.1. 制御パラメータ

曝露

CAS番号	成分	情報源	値
34590-94-8	ジプロピレングリコールモノメチルエーテル	OSHA	100 ppm
		ACGIH	100 ppm
		NIOSH	TWA 100ppm (600mg/m ³) ST 150ppm (900mg/m ³)[皮膚]
		サプライヤー	確立された制限なし
68648-81-7	界面活性剤	OSHA	確立された制限なし
		ACGIH	確立された制限なし
		NIOSH	確立された制限なし
		サプライヤー	確立された制限なし
160875-66-1	消泡剤	OSHA	確立された制限なし
		ACGIH	確立された制限なし
		NIOSH	確立された制限なし
		サプライヤー	確立された制限なし
527-07-1	グルコン酸ナトリウム	OSHA	確立された制限なし
		ACGIH	確立された制限なし
		NIOSH	確立された制限なし
		サプライヤー	確立された制限なし
497-19-8 144-55-8	水およびその他の化合物	OSHA	確立された制限なし
		ACGIH	確立された制限なし
		NIOSH	確立された制限なし
		サプライヤー	確立された制限なし

発がん性データ

CAS番号	成分	情報源	値
34590-94-8	ジプロピレングリコールモノメチルエーテル	OSHA	発がん性物質の選択:いいえ
		NTP	既知:なし;疑わしい:なし
		IARC	グループ1: Noグループ2a: Noグループ2b: Noグループ3: Noグループ4: No;
68648-81-7	界面活性剤	OSHA	発がん性物質の選択:いいえ
		NTP	既知:なし;疑わしい:なし
		IARC	グループ1: Noグループ2a: Noグループ2b: Noグループ3: Noグループ4: No;
160875-66-1	消泡剤	OSHA	発がん性物質の選択:いいえ
		NTP	既知:なし;疑わしい:なし
		IARC	グループ1: Noグループ2a: Noグループ2b: Noグループ3: Noグループ4: No;
527-07-1	グルコン酸ナトリウム	OSHA	発がん性物質の選択:いいえ
		NTP	既知:なし;疑わしい:なし
		IARC	グループ1: Noグループ2a: Noグループ2b: Noグループ3: Noグループ4: No;



安全データシート

Power Clean

SDS改訂日:

2024/9/1

497-19-8 144-55-8	水およびその他の化合物	OSHA	発がん性物質の選択:いいえ
		NTP	既知:なし;疑わしい:なし
		IARC	グループ1: Noグループ2a: Noグループ2b: Noグループ3: Noグループ4: No;

8.2.ばく露管理

呼吸器の保護具

適切な保護マスクを着用すること。

工学的管理で空气中濃度が許容レベルを維持しない場合、NIOSH認可の呼吸マスクを着用すること。

呼吸器タイプ:有機蒸気。呼吸用保護具を使用する場合は、以下の規格に準拠する

OSHA規格29 CFR 1910.134

眼の保護具

適切な保護眼鏡、または顔面保護具を着用すること。

皮膚及び身体の保護具

皮膚との接触を最小限に抑えるための適切な保護衣を着用すること。

衛生対策

全体換気を行なってください(一般的には1時間当たり10回の空気交換)。換気率は条件に合わせます。

換気が不十分な空間、蒸発、噴霧、加熱などの使用状況では、補助的な局所排気装置、クローズドシステム、または呼吸用保護具が必要となることがあります。

推奨設備:洗眼器、安全シャワーの設置

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。汚染された衣類は十分に洗ってから再使用すること。

詳細はセクション2-[予防]をご参照ください

9. 物理的および化学的性質

外観	緑色の液体
臭気	わずかな臭気
臭気閾値	未測定
pH	12
融点/凝固点	未測定
初留点と沸点範囲	< 93°C
引火点	なし
蒸発速度(エーテル=1)	未測定
可燃性(固体、気体)	該当なし
上限/下限、引火または爆発限界	爆発下限界: 135°C (275°F): NA 爆発上限界: 199°C (390°F): NA
蒸気圧(Pa)	6mmHg (21°C)
蒸気密度	未測定
比重	< 2 (H2O = 1)
水への溶解度	完全に溶解
分配係数n-オクタノール/水(log Kow)	未測定
自然発火温度	(ASTM D 2155): NA
分解温度	未測定



安全データシート

Power Clean

SDS改訂日:

2024/9/1

粘度(cSt) 25°C/77°F: NA
 揮発分(重量%) NA
 オクタノール/水分配係数 NA

9.2.その他の情報

その他の関連情報はありません。

10. 安定性及び反応性

10.1.反応性

有害な重合は起こりません。

10.2.化学的安定性

通常の使用条件で安定です。

10.3.危険有害反応可能性

入手データなし。

10.4.避けるべき条件

入手データなし。

10.5.混触危険物質

強酸化剤

10.6.危険有害な分解生成物

有害な分解データなし

11. 毒性情報

急性毒性

成分	経口LD50、 mg/kg	皮膚LD50、 mg/kg	吸入蒸気 LC50、 mg/L/4hr	吸入粉塵/霧LC50、 mg/L/4時間	吸入ガス LC50、 ppm
ジプロピレングリコールモノメチルエーテル(34590-94-8)	5230mg/kg ラット	>13,000 mg/kg	500 ppm	データなし	データなし
界面活性剤(68648-81-7)	データなし	データなし	データなし	データなし	データなし
消泡剤(160875-66-1)	データなし	データなし	データなし	データなし	データなし
グルコン酸ナトリウム(527-07-1)	データなし	データなし	データなし	データなし	データなし
水およびその他の化合物	データなし	データなし	データなし	データなし	データなし

注:急性毒性について経路特異的なLD50データが入手できない場合、変換された急性毒性点推定値を製品のATE(急性毒性推定値)の計算に使用しました。

分類	区分	危険有害性の説明
急性毒性(経口)	---	該当なし
急性毒性(経皮)	---	該当なし
急性毒性(吸入)	---	該当なし



安全データシート

Power Clean

SDS改訂日:

2024/9/1

皮膚腐食性/刺激性	---	該当なし
眼に対する重篤な損傷性/刺激性	---	該当なし
呼吸器感作性	---	該当なし
皮膚感作性	---	該当なし
生殖細胞変異原性	---	該当なし
発がん性	---	該当なし
生殖毒性	---	該当なし
STOT単回曝露	---	該当なし
STOT反復曝露	---	該当なし
誤えん有害性	---	該当なし

12. 環境影響情報

12.1. 毒性

本製品に関する追加情報は提供されていません。化学物質固有のデータについては、「3. 組成及び成分情報」を参照のこと。

水生生態毒性

成分	96時間LC50魚、mg/L	48時間EC50甲殻類、mg/L	ErC50藻類、mg/L
ジプロピレングリコールモノメチルエーテル(34590-94-8)	>10,000, ファットヘッドミノー	1919, ミジンコ	入手不可
界面活性剤(68648-81-7)	入手不可	入手不可	入手不可
消泡剤(160875-66-1)	入手不可	入手不可	入手不可
グルコン酸ナトリウム(527-07-1)	入手不可	入手不可	入手不可
水およびその他の化合物	入手不可	入手不可	入手不可

12.2. 残留性および分解性

混合物そのものについて入手できるデータはありません。

12.3. 生物蓄積性

未測定

12.4. 土壌中の移動性

データなし。

12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

本製品はPBT/vPvB化学物質を含有していません。

12.6. 他の有害作用

データなし。



安全データシート

Power Clean

SDS改訂日:

2024/9/1

13. 廃棄上の注意

13.1. 廃棄物処理方法

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに委託して処理する。

14. 輸送上の注意

	DOT (国内陸上輸送)	IMO / IMDG (海上輸送)	ICAO/IATA
14.1. 国連番号	該当なし	規制なし	規制なし
14.2. 国連品名	規制なし	規制なし	規制なし
14.3. 輸送時の危険性クラス	DOT危険有害性クラス: 該当なし	IMDG: 該当なし サブクラス: 該当なし	Airクラス: 該当なし
14.4. 包装等級	該当なし	該当なし	該当なし
14.5. 環境有害性 IMDG	海洋汚染物質: 無		
14.6. 使用者のための特別予防措置	追加情報なし		

15. 適用法令

労働安全衛生法	ジプロピレングリコールモノメチルエーテル CAS番号: 34590-94-8 化審法番号: 2-426 名称等を表示すべき危険有害物(法第57条、施行令第18条別表第9) 名称等を通知すべき危険有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9) リスクアセスメントを実施すべき危険有害物(法第57条の3) 皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質 炭酸ナトリウム CAS番号: 497-19-8 化審法番号: 1-164 皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質
海洋汚染防止法	ジプロピレングリコールモノメチルエーテル CAS番号: 34590-94-8 化審法番号: 2-426 有害液体物質(Z類物質)(施行令別表第1) 炭酸ナトリウム CAS番号: 497-19-8 化審法番号: 1-164 有害液体物質(Z類物質)(施行令別表第1)
化審法	消泡剤 CAS番号: 160875-66-1 化審法番号: 7-97 優先評価化学物質 整理番号 188
消防法	非該当

16. その他の情報



安全データシート

Power Clean

SDS改訂日:

2024/9/1

責任の限定について

本安全データシート(SDS)は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。

本安全データシートにおけるデータは、ここに規定された製品にのみ関するものですが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性に関していかなる保証を行うものではなく、またその品質を保証するものでもありません。製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者に提供されるものであります。取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要です。この製品が使用される環境及び条件については弊社がコントロールできない為、弊社は購入者又は第三者に対する損傷に対して、又は物的損害に対していかなる責任を負うものではありません。本SDSの改訂版を受領した場合は、旧SDSを廃棄下さるようお願いいたします。